

おおむた

輝人



目指すは「世界一」



上／レース中の様子。豪優さんはナンバー15
下／開幕戦の表彰式にて（眞ん中が豪優さん）。日本とタイの国旗をつなぎあわせた国旗を掲げました

バイクレーサー
大牟田市出身・15歳
なかがわ ごうゆう
中川 豪優 さん

今年3月に開催された『タイ・タレンツカップ』で、唯一日本人として出場し、開幕戦で優勝しました。バイクを始めたのは、元レーサーの父の影響です。銀水小学校2年生の時にモトクロスを始め、4年生の時には九州選手権で2位となりました。5年生からロードレースに転向し、熊本県大津町の名門『チームRSC』に所属して、数々のレースで賞を獲得することができました。

もっと上を目指すために、常にバイクレースに集中できる環境を求めて、2019年、6年生の時に、トレーナーと一緒にタイに移住しました。毎日レースの事ばかり考え、レス仲間もたくさんいるので遊びはありません。でも、今回4年ぶりに日本に帰ることができて嬉しかったです。身長も30センチ近く伸びたので、家族にとても驚かれました。

タイ・タレンツカップは、「輪」の世界最高峰『MotoGP』への登竜門と言われています。アジア各地から集まつた10代の若者が参戦し、年間6戦で勝負を競います。2022年は、初優勝を含め表彰台に立つことも多かったのですが、わずかな差で負けてしまうことも多く、年間ランク4位に終わりました。今シーズンは、すでに2戦目を終え、現在ランキング1位です。なんとか首位を守り、年間チャンピオンになりたいです。

ずっと夢見てきた世界の舞台が見えてきました。もっと速く走ることができるようにトレーニングを積み、MotoGPに参戦したいです。MotoGPで年間チャンピオンになった日本人はないので、もっと速く走り、ぜひ年間チャンピオンになります。

▼4月に小学2年生になつた娘が補助輪なしで自転車に乗ることができるようになりました。みんなに怖がつていた自転車の練習も今となつては「お父さん、公園に行こう、自転車に乗ろう」と言つてくれるほど夢中の様子▼新しいことや難しいこと

編集後記

にチャレンジするのは不安だつたりするものですが、できるようになります。白く感じるのは、大人も子どもも一緒に面白くなると途端に白く感じる。子の成長を通じて、いろいろなことに気付かされ、自分も育ててもらっているんだなと感じたときでした。（寿）

Vol.10

気軽にチャレンジ！ニュースポーツ
ティーボール

野球やソフトボールに似ていますが、大きく異なる点は、投手がいないことです。打者はバッティングティーに乗せたボールを打つため、誰でも打つ喜びを味わうことができます。

用具の貸し出しは無料です。
市民体育館（☎53-6003）で行っています。



スポーツで人と人との絆をつくり
健康で活気あふれる都市づくり おおむた